2018年10月15日

国際ロータリー第2720地区

インターアクト提唱クラブ　御中

国際ロータリー第2720地区

2018～2019年度

ガバナー 　高山泰四郎

　　　　　青少年奉仕部門長　 河野 誠男

インターアクト委員長 　汐月 泰夫

【2018年インターアクト年次大会受賞校について】

紅葉のみぎり、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度のインターアクト年次大会におきまして、インターアクト活動　活動表彰の各賞選考が、台風の影響により、時間を取ることができず、選考することが出来ませんでした。その為、各校より、活動内容をまとめたレポートを提出して頂き、パワーポイントのデータとともに、１０月７日にインターアクト委員会で集まり、各賞の選考を致しました。

インターアクトクラブの皆様の活動が大変素晴らしく、感動致しました。

選考には、大変迷いましたが、その結果をご報告させて頂きます。

尚、このたびの選考に関しましては、以下の者で受賞校を選考致しました。

選考人　瀧 満 　ＲＩ第2720地区2018-19年度 ガバナーエレクト

　　　　河野 誠男　　ＲＩ第2720地区2018-19年度 青少年奉仕部門長

　　　　汐月 泰夫　　ＲＩ第2720地区2018-19年度 インターアクト委員長

　　　　阿部 克哉　　ＲＩ第2720地区2018-19年度 インターアクト副委員長

　　　　中尾 衣井子　ＲＩ第2720地区2018-19年度 インターアクト副委員長

□**最優秀賞**・・・該当校なし　今回は、投票が出来なかった為、受賞校無しとします。

□**特別賞**　（大分）**明豊高校ＩＡＣ**

**【**今回の年次大会では、投票による最優秀賞を決めることが出来ませんでした。

しかし選考にあたり、素晴らしいインターアクト活動をされた高校に対して、何らかの賞を贈りたいと思い、選考人で話合いの結果、特別賞として今回はお贈りしたいと思い選ばせて頂きました。】

　・「愛Ｔ革命」愛したＴシャツをタイに送りたいと校内で108枚のＴシャツを集め送った国際奉仕活動。台湾・韓国・ニュージーランドと年３回行われた国際交流活動、年５回にわたる募金活動、年７回にわたる清掃活動、地域のイベントへのボランティア参加等々、多岐に渡り奉仕活動をされた明豊高校を選びました。

□**ガバナー賞**　（大分）**大分舞鶴高校ＩＡＣ**

　年次大会の開催までの準備、そして当日は、台風で１日のみの開催となりましたが、見事な進行と立ち回りで大会を盛り上げてくれました。

　年次大会のホスト校である大分舞鶴高校を選びました。

□**ｉｎｔｅｒａｃｔ賞**　（熊本）**専修大学玉名高校ＩＡＣ**

　校内の食堂からでた廃油から石鹸を作り、チャリテイバザーで販売をし、売上げを募金に充てた社会奉仕活動をされました。また国際奉仕の夕べとして玉名市に住んでいるＡＬＴ（外国語指導助手）の先生方、玉名中央のロータリアンと英語で自己紹介やジェスチャーゲーム、ビンゴ大会と国際交流の活動をされました。

「社会奉仕」と「国際交流」というインターアクトの見本となるような活動をされた専大玉名高校を選びました。

□**ロータリーファミリー賞**　（熊本）**八代白百合学園高校ＩＡＣ**

　八代東ロータリークラブの方々と共に奉仕活動を励まれました。主な活動として、地元の児童養護施設の子供たちと一緒に、大根の種植えから収穫までを行いました。その他、キッズサッカー大会のサポートや、地元の町内へプランターを設置して季節の花を植える「花いっぱい事業」、また台湾　キールン市との友好を記念した記念植樹祭等々、提唱ロータリークラブのロータリアンとともに汗を流す奉仕活動をされた八代白百合高校を選びました。

□**社会奉仕賞**　（大分）**大分大学附属中学校ＩＡＣ**

　昨年の１０月に結成されたばかりの中、佐伯市と津久見市を襲った台風１８号の復興募金活動、また台湾地震の復興支援募金と精力的に社会奉仕の活動をされました大分大学附属中学校を選びました。

□**国際奉仕賞**　（大分）**大分商業高校ＩＡＣ**

　モンゴル　ウブス県の子供たちへ支援物資を送る活動を行いました。

　校内へ呼びかけ鉛筆、ペン、消しゴム、マジック、ノートなどの文具や体育館シューズを集め洗い、モンゴルへ寄付をした国際奉仕活動をされた大分商業高校を選びました。

□**環境奉仕賞**　（熊本）**秀岳館高校ＩＡＣ**

　ペットボトルキャップの回収や「書きそんじハガキ・キャンペーン」を実施して、５００枚の書きそんじハガキを集め、ユネスコへ送るエコ活動をされた秀岳館高校を選びました。

□**地域連携賞**　（熊本）**水俣高校ＩＡＣ**

　学習ボランティアとして、８月に小学生を対象にした勉強会を行い、夏休みの宿題で分からないところを教えました。

また放課後学習ボランティアとして、小学校へ赴き放課後補充学習の補助を行いました。

　地域社会へ貢献する奉仕活動をされた水俣高校を選びました。